

平成30年度入試（推薦入試Ⅰ）試験問題

小論文（出題意図）

《教育学部 学校教育課程Ⅱ類》

問題文は、鷺田清一著『「待つ」ということ』の中の一部である。現代社会を「待たない／待てない社会」と論じ、そこから現代人が、「じぶんを超えた意のままにならないものへの感受性」、「機が熟するのを待つ姿勢」を失いつつあることに気づかせる文章となっている。

その文章を正確に読み取り、それに対する自分の考えを適確に表現できる能力を評価する。特に、読解した内容を定められた文字数内で適切に表現しているか、本文に齟齬せず自分の意見が述べられているか、十分な文章表現能力が認められるか、の3点を重視する。